

目次

リテラリー・クリティシズム（芸術・文芸・映画評）

Dialogue 『タコピーの原罪』

4

アニメ考察 『新世紀エヴァンゲリオン』

55

映画談義

67

『シンドラーのリスト』映評

77

書評 『寄生獣』

85

「左翼」という価値!? ～映画『鬼畜大宴会』と現実の相関性

88

新・ゴーマニズム宣言『戦争論』を異化する ～「ごーまん、かましてよかですか!」

94

私小説☆スタンドバイミー

98

プラクティス（実践と省察）

走ることの意味

121

走ることの意味 ゼロ	138
走ることの意味 2	143
(レジュメ) スターリン主義的組織観の克服	150
PQR 地区への手紙	157
92 年実践と省察	169
大衆運動を通じて学んだこと	183
価値の共軌をめざしてー95 年の組織実践を振り返って	197
「心の贅沢」か「欲望のジャングル」か？ 昨今のガーデニングブームに寄せて	209
エコロジーの実戦に向けて	217
都市緑化というアポリア	226
石油枯渇時代のオルタナティブ	235
『反体制的考察』を読んで	242
ビデオ製作総括	250
ドーム建設総括	258
あとがき	271

解
題

石
井
英
篤